된 다 #		<b>生 り -</b>	<b>∘</b> =	•	- <b>&gt; .</b>	<b>→</b> 3⁄2									
科目名	,	世グトン	/フ	ン-	ニング	<b>夫</b> 務									
科目名(英)	С	verseas		ning		_									
単位数		2単位			時間	数	30時間	担当者			髙橋 塕				
実施年度		2021年	度		実施時	期	前期	担当者実務		旅行会社 去人営業	にて、旅行企i に従事	画及び			
対象学科・学年	١	ラベル科	∤2年			·			·						
授業概要								を学び、アジラ あ品づくりにチ			ーロッパの観	光資源を 理解す			
授業形式	講	義: ∠	Δ	演 <sup>:</sup>	習: 0	実習:	:	実技:		※ 主た	とる方法:○	その他:△			
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲	その他		<u> </u>		目柱	票						
	0				世界各国	、方面ごと	:の特長を説	明できる。							
学習目標		0			具体的な	方面を決め	かて、旅行プ	ランを作成でき	る。						
(到達目標)		0	0		作成したこ	プランにつ	いて、セール	スポイントを訪	説明でき	る。					
テキスト・教材 参考図書	淮	海外企画商品パンフレット													
	回数					 業項目・内	 ]容				授業外学修	 指示			
	1	海外プラ	ランニ	ング			 旅行の現状		授業で		資料の復習(0.5				
	2				原•主要各[		2001				資料の復習(0.5				
							 ⁄スポイント				予習(0.5時間)	- 11-17			
					バック、旅						容の確認(0.5時間)	:P目\			
									-						
	_						§国の特性	. 10 A. 1			資料の復習(0.5				
							ースとセールス	ベボイント			の概要を予習(0				
授業計画	7	旅程(1)(	<b>Dフ</b> ィ	<b>₁</b> —ト	バック、旅	程②作成			- '		容の確認(0.5時				
	8	ヨーロッ	パの	観光	:資源·主要	各国の特	特性 		授業で	使用した	資料の復習(0.5	時間)			
	9	ヨーロッ	パの	旅程	聲作成①、□	ースとセー	ールスポイン	· <b>ト</b>	3-0	ッパの概要	要を予習(0.5時間	間)			
	10	旅程①0	<b>Dフ</b> -	<b>ィード</b>	バック、旅	程②作成			フィート	ドバック内	容の確認(0.5時	:間)			
	11	学内コン	ノテス	小企	画書作成				企画内	容の検討	付(1時間)				
	12	学内コン	ノテス	い企	画書作成				企画内	容の検討	付(1時間)				
	13	学内コン	ノテス	ト企	画書作成				企画内	容の検討	付(1時間)				
	14	学内コン	ノテス	小企	画書作成				企画書	の仕上げ	げ(1時間)				
	15	まとめ							授業全	≧体の振り	返り(1時間)				
		定期試馴 (2)企画:	書を	作成			上) •A(80点	以上)•B(70点	以上)	•C(60,	点以上)•D(5	9点以下)とする。			
評価方法						言語情報	知的技能	運動技能	態度	∙意欲	その他	評価割合			
日川川ノバム		定期記			!)	0	0					70%			
		企画	画書	作成			0			0		30%			
履修上の注意	ㅂ	出席が10	)回(	こ満た	とない場合	には、定其	朗試験の受験	資格を与えな	il)						

科目名	1	観光:	業界	早時	事											
科目名(英)	Т	ourism	indus	stry c	urrent topic	s										
単位数		2単	位		時間数	<b>女</b>	30時間		担当者		三笘 秀	一郎				
実施年度		2021	年度		実施時	期	前期		担当者実務	を験 旅行会社 として勤和	にて営業職、添勇	<b>美員、商品企画</b>				
対象学科・学年	١	ラベル	科2年	Ξ.												
授業概要	ř	を行業を							て学び、就職 択のヒントに <sup>・</sup>		していく。					
授業形式	講	義:	0	演	習: △	実習:		実	技:	※ 主	たる方法:〇	その他:△				
	言語 情報	知的 運動技能 技能		その他					目標							
	0										里解することがで	<b>ごきる</b>				
学習目標		0							いて説明で							
(到達目標)	_	0	0		就職を希望	望する企業	ぎの特性を	理解	し、説明する	ことができる	)					
テキスト・教材	杉	株式会社トラベルジャーナル WEEKLY TRAVEL JOURNAL週刊トラベルジャーナル														
参考図書 					122 개	<u> </u>	u ratio				10米12416-	+6 =				
	回数		Inw			美項目·内					授業外学修					
	1				的の説明、				把握		と資料を復習する					
	2				、求人の来	- 1011				授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
	3				ース、訪日名					授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
	4	業界注	目の	ニュー	ース、訪日ク	7ルーズ間	5品の現状	<u> </u>		授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
	5	業界注	目の		ース、JTBの	新たな戦	战略			授業で使用した	≿資料を復習する	(0.5時間)				
	6	業界注	目の	그-	ース、国際M	MICEの波	及効果			授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
授業計画	7	業界注	目の	ニュー	ース、海外が	k行企画:	コンテスト			授業で使用した	と 資料を復習する	(0.5時間)				
及未可凹	8	業界注	目の	_그-	ース、取扱額	頁からみる	5旅行会社	の特	長	授業で使用した	上資料を復習する	(0.5時間)				
	9	業界注	目の		ース、渡航党	<b>上別日本</b>	人訪問客数	女		授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
	10	業界注	目の		ース、添乗員	の現状				授業で使用した	と 資料を復習する	(0.5時間)				
	11	業界注	目の		ース、旅行第	美界の苦!	情の現状			授業で使用した	と 資料を復習する	(0.5時間)				
	12	業界注	目の		ース、弁済第	<b>養務保証</b> :	金制度改工	EICT	ついて	授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
	13	業界注	目の		ース、業界 <i>0</i>	フリーダー	-の言葉			授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
	14	業界注	目の		ース、IR法第	とについて	<u> </u>			授業で使用した	と資料を復習する	(0.5時間)				
	15	授業内	容振	り返り	.J											
					出する (2		況を意欲点	えとし	て評価	l						
	以上 	とを下記	の観	点:語	割合で評価で	する。						成績評価基				
	準に	t,S(90	点以	上)•	A(80点以上	_)•B(70	-	-	点以上)·D(	9点以下)と	する。					
評価方法		=m ·	a.	Lº •		言語情報	+ -	能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合				
				<sup>™</sup>			0			0		80%				
		<u> </u>	出席も	<b>下</b> 况						0		20%				
										<u> </u>						
履修上の注意	出	出席が1	O回(	こ満た	とない場合に	は、単位を	付与しない	,۱ <sub>°</sub>								

科目名	海	外観光	6地	理ⅡA										
科目名(英)	Over	seas tour	ism ;	geography II.	Α									
単位数		2単位		時間数		30時間		担当者		大岡 特	 女代			
実施年度	20	)21年度		実施時期	ı	前期		担当者実務網	<b>圣験</b> 運輸系	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
対象学科•学年	トラヘ	・ル科2年												
授業概要	この打	受業では	、どの	行関連業界で ひようなものか いての知識を	観光資源	源となり得					ヨーロッパ主要			
授業形式	講義:	0	演 <sup>:</sup>	習:	実習:		実打	<b>支</b> :	Ж ±	たる方法:0	その他:△			
	言語 知的情報 技能		その他					目標						
	0			ヨーロッパ主	要国およ	びそれら	の首	都の名称と	位置が把握	できている。				
学習目標	○ ヨーロッパ主要国の使用言語や使用通貨など国の概要を説明することができる。													
(到達目標)	世界遺産や料理、伝統行事など、観光資源になり得るものを説明することができる。													
	〇 ヨーロッパ主要国の観光資源を1か国につき15以上挙げることができる。													
	○ ヨーロッパ主要国の観光資源を1か国につき15以上挙げることができる。 ○ 各国の文化や歴史に興味を持ち、理解しようと努めることができる。													
テキスト・教材 参考図書	日本国の文化や歴史に興味を持ち、理解しようと努めることができる。  JTB総合研究所 旅行実務シリーズ海外観光資源 「帝国書院旅に出たくなる地図世界													
	回数			授業項	頁目•内?	<del>~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~</del>				授業外学修	指示			
	1 観:	光資源と	ま、世	世界遺産につい	ハて					た世界遺産を地図 ジをつかむこと。(0.5	帳で確認し、画像検			
	2 15	リアの観	光資	: :源① — 国 <i>の</i> :	)概要、1	「タリア中語	部~	南部	授業で出てき	た都市・町を地図り	長で確認し、配布プリ			
				源② — イタ					授業で出てき		長で確認し、配布プリ			
	- ' '						<b>.</b> \$77 -	· + +7		<ul><li>こ書き入れること。</li><li>た都市・町を地図</li></ul>	(0.5時間) 長で確認し、配布プリ			
	-			資源① — 国(			- ID) ~	~ 用 即		こ書き入れること。 た	(0.5時間) 長で確認し、配布プリ			
				資源② — ス/					ントの白地図	こ書き入れること。				
				₹源① — 国 <i>0</i>			部		ントの白地図	こ書き入れること。	(0.5時間)			
授業計画	7 イコ	ドリスの観	光道	፻源② ─ イキ	リス中部	8~北部			ントの白地図	こ書き入れること。				
	8 フラ	シスの観	光資	<b>፻</b> 源① — 国 ∅	D概要、	フランス中	部			た都市・町を地図帧 こ書き入れること。	長で確認し、配布プリ (0.5時間)			
	9 フラ	シスの観	光資	₹源② — フラ	ンス北部	№ 南部				た都市・町を地図帧 こ書き入れること。	長で確認し、配布プリ (0.5時間)			
	10 ドイ	′ツの観光	<b>上資源</b>	原① — 国の概	既要、ドイ	ツ北部			授業で出てき		長で確認し、配布プリ			
	11 ドイ	′ツの観光	<b>光資源</b>	原② — ドイツ	南部				授業で出てき		長で確認し、配布プリ			
	12 スイ	イスの観り	上資源	原 — 国の概	要、スイス	ス全域			授業で出てき	た都市・町を地図帧	長で確認し、配布プリ			
				北欧諸国					授業で出てき		長で確認し、配布プリ			
				一 北欧丽昌 観光資源	~ MX				ヨーロッパがロ		(0.5時間) やTV番組などを鑑			
					シェニュー	- 次活のナ	レル		賞してみるこの 前期期末試験		囲の復習をしておくこ			
	וט ==	ーロツハ土	安合	国の基礎知	郎 ご 観 元	貝原のま	(لا)		と(2時間)	1-				
	(3)課題	0提出を1	回課	す。 以上を	を下記の	観点 割台	うで	評価する。		期的に回収し記(59点以下)と				
<b>新年十</b> 54				言	語情報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
評価方法		定期記	験		0	0					60%			
		授業プリ	レト		0	0			0		20%			
		課題	[		0	0					20%			
履修上の注意	出席	が10回に	満た	ない場合は、	定期試馬	)の受験資	資格:	を与えない。						

科目名	3	毎外i	商品	引分	析											
科目名(英)	С	)verseas	s Plai	nning	Articles	Analys	sis									
単位数		2単	位		時間	数		30時間		担当者		講師未	:定			
実施年度		2021	丰度		実施	時期		前期		担当者実務網	圣験					
対象学科・学年	١	·ラベル	科2年	:												
授業概要												・理解し、正確 きるように学る	に顧客に 伝え 、 、			
授業形式	講	義:	Δ	演 <sup>:</sup>	習: C	) }	実習:		実技	<b>₹</b> :	※ 主7	たる方法:〇	その他:△			
	言語 情報	知的 運動技能 技能	態度意欲	その他				<u>'</u>		目標						
	0	0			海外企画	商品	の約款	(上の注意	点を	理解し 顧?	客に案内でき	る。				
学習目標	0	0			海外企画	商品	パンフ	レット注目	点、	特徴、セール	レスポイントを	案内できる。				
(到達目標)	0	0			海外企画	商品	のケー	-ススタディ	演習	3、旅行の税	金関係、旅行	<b>子代金の算出</b>	ができる。			
テキスト・教材 参考図書	淮	海外企画商品パンフレット(旅行会社)														
	回数															
	1	授業の	進め	方、注	ンラバス訪	胡、湘	毎外企	画商品とは	は何(	Ξ						
	2	ハワイ:	企画i	商品	パンフレッ	小を読	む、特	微、セール	ノス7	ポイント	事前に課題の	ペンフレットを読ん	でおくこと(0.5時間)			
	3	ハワイ	企画i	商品	ケーススタ	タディ派	寅習(1)				事前に課題の	ペンフレットを読ん	っでおくこと(0.5時間)			
					ケーススタ						事前に課題の	ペンフレットを読ん	んでおくこと(0.5時間)			
					ケーススタ						事前に課題の	ペンフレットを読ん	しておくこと(0.5時間)			
								持徴、セーノ	レマ	ポイル	事前に課題の	ペンフレットを読ん	しておくこと(0.5時間)			
					ーススタラ			可以、こ /	<i></i>	/N·121	事前に課題の	パンフレットを読ん	っでおくこと(0.5時間)			
授業計画					ーススタラ						事前に課題の	パンフレットを読ん	ンでおくこと(0.5時間)			
				_	<u> </u>	「1 )典	自企				今までの授業の	)復習. 主に旅行	代金算出演習をして			
	9	確認テ	_		海具のバ	ر <del>ار</del> د	いしを話	売む、特徴.	+7-	ールスボイ	おくこと(1時間)	)	でおくこと(0.5時間)			
	10	ント			ы ни <b>о</b> у у у		71 C D	儿公、竹政、		7020[1-1						
	11	東南企	画商	品ケ	ーススタラ	ディ演	習(タイ	<u>')</u>					ンでおくこと(0.5時間)			
	12	東南企	画商	品ケ	ーススタラ	ディ演	習(シン	/ガポール	2		事前に課題の	パンフレットを読ん	んでおくこと(0.5時間)			
	13	東南企	画商	品ケ	ーススタラ	ディ演	習(ベト	ナム)③			事前に課題の	ペンフレットを読ん	しでおくこと(0.5時間)			
	14	東南企	画商	品ケ	ーススタラ	ディ演	習(香港	巻)④			事前に課題の	ペンフレットを読ん	でおくこと(0.5時間)			
	15	確認テ	スト②	2							今までの授業の おくこと(1時間)		代金算出演習をして			
	(2)持	受業の中	でケ	ース		賀を	実施し	、発表を行			₿の観点・割台	合で評価する。 9点以下)とす				
評価方法						言語	情報	知的技能	Ę	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
肝ਘ八海		小テス	~(確	認テ	スト)	(	9	0					60%			
		演習、	課題	の発	表	(	)	0					40%			
履修上の注意	ㅂ	出席が1	O回(	こ満た	とない場合	♪は、ၨ	単位を	付与しない	٠,٥							

科目名	7	カウン	ター	-接遇漳	習										
科目名(英)															
単位数		2単位	立	時	間数	30時間		担当者		若松 [					
——————— 実施年度		2021年	 F度	実施	時期	————— 前期		担当者実務	<b>経験</b> 旅行会	<u></u> 社にてカウンター	セールスとして勤務				
対象学科・学年	-	<u></u> ラベル科	12年												
授業概要	着 関 て	う。接客 祭のパン C、接客則	系販売 フレッ 反売業	時でのトーク トを使用し、	7(案内や予 1年次に学	ら約事項)力 んだ観光資	やマ 源や	アナーを身に 中業界用語の	寸けることが 復習をしなか	求められる。こ 、ら、ロールプ	、ア約や于配を この授業では、実 レイングを通し 接客販売技術を				
授業形式	講	義: 4	Δ	演習: (	写実 C	:	実技	支:	※ 主	たる方法:〇	その他:△				
	言語 情報	知的 運動 技能		の他				目標							
	0	0		JR時刻	表、航空時	刻表を使い	、時	刻や手続きの	の案内ができ	る。					
学習目標	0	0		旅行パン	ンフレットを	使用して、抗	を行り	代金の説明や	5案内ができ	る。					
(到達目標)	0	0		ビジネス	パックや東	東京ディズニ	ーリ	ゾートのパン	フレットの説	明ができる。					
			0	接客時の	)姿勢や振る	舞い、パンフ	レット	-の指し方など	、お客様へ配	慮の行き届いた	≃対応ができる。				
		○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □													
テキスト・教材 参考図書	旅行会社のパンフレットを使用 JR時刻表、航空時刻表														
	回数 授業項目·内容 授業外学修指示														
	回数 授業項目・内容 授業外学修指示														
	2					方、概要、時刻	表の <sup>.</sup>	 使い方)		方を復習しておく					
	3		-			上航空利用の			指定ホテルの1		こついて調べてくるこ				
	<u> </u>	-				→商品の説明	-		と(0.5時間) ビジネスパック	商品の内容につ	いて復習しておくこと				
	4	流れ) ビジネス/	いりお	旦の販売					(0.5時間)	がた涌しての改善	き点を挙げておくこと				
	5	C 2417(7			キャンセル料	等の案内につい	ハて)		(0.5時間)						
	6	東京ディ	ィズニ・	ーリゾート商	品について	て(商品概要	要)			しておくこと(1時間					
+22 <del>24</del> 51 (5)	7	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			/////	テル選択と料	金に	こついて)	発表の準備をし	しておくこと(1時間	<b>引</b> )				
授業計画	8	東京ディス	ベニーリ	ゾート商品の則 (挨拶-		→手配までの流	<b>きわ</b> )		東京ディズニーおくこと(0.5時間		内容について復習して				
	9	東京ディ	ズニー			·金案内までの			ロールプレイン		<b>善点を挙げておくこと</b>				
	10	東京ディス	ベニーリ	ゾート商品の則						グを通しての改善	<b>善点を挙げておくこと</b>				
		海州 技	ニの辛	<sub>クカ</sub> お品について		識した販売練習	₹)		(0.5時間)	ヽ <b>て</b> の復習≠! <b>て</b>	おくこと(0.5時間)				
							· 4+ 17				らくこと(0.5時間)				
	12	海外派1	<b>竹商品</b>	りい販売(ロ	コールフレ	イング 販売	練習	i) 	(0.5時間)		J.W.C 3-17 C00 (-C				
	13	カウンタ-	ースキ	ルコンテストタ	準備 (商品名	分析とロール	プレー	イング)	コンテスト予選	に向けての準備を	をしておくこと(1時間)				
	14	カウンタ	ースコ	トルコンテス	ト予選 発	表と意見交	換		コンテスト予選	に向けての準備を	をしておくこと(1時間)				
	15	カウンタ  定	ースコ	<b>ドルコンテス</b>	ト予選 発	表と思え父母表の続き、こ	フアイ	イナリスト決	コンテスト予選	に向けての準備を	をしておくこと(1時間)				
	(3)	授業の「	中での	ロールプレ	イング以」	Lを下記の勧	睍点	2)商品分析 ・割合で評価 以上)・C(60;	する。	9点以下)とす	<sup>-</sup> る。				
<b>新年十</b> 斗					言語情報	日 知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合				
評価方法		コン	テスト	予選	0	0		0			60%				
			宿題		0	0		0	0		10%				
		ロール	プレイ	イング		0		0	0		30%				
履修上の注意	Н	出席が10	つ回に	満たない場 <sup>・</sup>	合は、単位	を付与しない	,۱°								

									土グ	<b>小語観光&amp;製菓専</b>	一子仪 ンフハス					
科目名	/	AMADEL	JS													
科目名(英)	A	AMADEUS														
単位数		3単位		時間数		45時間		担当者		若松	昌枝					
実施年度		2021年度		実施時期		前期		担当者実務紹	<b>E</b> 験	旅行会社にてカウンター	-セールスとして勤務					
対象学科•学年	ŀ	うベル科2年		-			-									
授業概要	1	空会社コード( テーブル、予約	2レ り記録	ター) や都市コ	ード・空 ヤンセノ	≧港コード(3	3レ	ター)を使用し	八端:	この授業では、前年 末の操作を学ぶ。空 ・ウスシステムにおけ	席照会、タイム					
授業形式	講	義: △	演	習: 0	実習:		実技	支:		※ 主たる方法: 〇	その他:△					
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的   運動   態度   窓歌     〇   〇   〇   〇   〇   〇   〇   〇   〇	その他	アマデウスシス アマデウスシス アマデウスシ 模擬問題を6	マテムを ステム 0分以	使用し、スケ を使用し、P 内に解くこと	ジュ NR :が	ールやタイムラ の作成やキャ できる。	をし、 - ーブ ァンセ	画面の説明ができる ルを確認することができる ルをすることができる	きる。					
テキスト・教材 参考図書	<b>‡</b>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○														
	回数	回数 授業項目·内容 授業外学修指示														
	1	アマデウス権	既要記	説明 起動と	サイン・	イン、サイン	アウ	ナト	授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	2	コード検索	(空)	巻コード、航空	会社コ	一ド、国コー	-ド)	)	授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	3	情報検索(	日付		最低乗	継時間)			確認力	テストの準備をしておくこと	(0.5時間)					
	4	コード検索、	情報	検索の確認テ	こスト	空席照会			授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	5	空席照会オプ	゚ション	ノ ダイレクトアク	<b>ウセス</b>				授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	6	フライトスケジ	ュー	ル					確認力	テストの準備をしておくこと	(0.5時間)					
	7	タイムテープ	゛ル、	アクセスレベル	L				授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	8	PNR作成(	空席	照会、フライト	予約、	ヘボン式ロ-	<b>−</b> ₹	7字)	授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	9	PNR作成(	乗継	フライト予約、	ネーム	入力)			授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	10	PNR作成(	小児	, 幼児入力)	PNR0	)中断、再表	示		授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
Tat) 484 = 1 = 1:	11	PNRの中断	、再	表示					授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
授業計画	12	PNR作成()	項目	のキャンセル、	ARNI	<)			授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	13	SSR (≷-	ル、	フリークエントフ	フライヤ	<b>7—</b> )			授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	14	SSR(シー	トマ	ップ)、OSI					授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	15	SSR, OSI	の追	加、PNR項目の	のキャン	ノセル、ヒス	ŀIJ-	一確認	テスト	の復習をしておくこと(0.5)	時間)					
	16	PNR作成テ	スト	実施 解答、解	詳説				授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	17	PNRの修正	変	更					授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	18	PNRの分割							授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	19	PNRのコピー	_						確認力	テストの準備をしておくこと	(0.5時間)					
	20	時間を計測し	ての	DPNR作成テ	スト 解	『答•解説			授業区	内容の復習をしておくこと(	(0.5時間)					
	21	模擬試験10	目目						模擬記 間)	試験の復習をして、検定に	:備えておくこと(1時					
	22	模擬試験2回	目目							試験の復習をして、検定に	:備えておくこと(1時					
	23	定期試験(実	₹技)						1	試験の復習をして、検定に	:備えておくこと(1時					
	以_		点:語	割合で評価する	5	明試験(実技 以上)•B(70			- <b>-</b> [以上	±)・D(59点以下)とす	 ⁻る。					

## 麻生外語観光&製菓専門学校 シラバス

		言語情報	知的技能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合						
	小テスト・模擬試験	0	0	0	0		20%						
評価方法	定期試験(実技)		0	0			80%						
履修上の注意	出席が16回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。												

科目名	1	業界	ビジ	ネ	ス英語	ĒΑ										
科目名(英)	Т	ravel E	Busine	ss E	ngloish A											
単位数		2単	位		時間	引数	30時間	担当者		栗本	聡					
実施年度		2021	年度		実施	時期	前期	担当者実務	経験							
対象学科・学年	١	ラベル	·科2年	E		•			·							
授業概要								英会話を学び (会話、簡単な	、慣れる。 英文が読める	。 ようになる。						
授業形式	講	義:	0	演	習:	実習:	5	·····································	※ 主 <i>t</i>	こる方法:〇	その他:△					
	言語 情報	知的 運技能 技	動 態度能 意欲	その他		Į.		目標	五							
	0				海外旅行	うで役立つ 芽	英語表現がで	きる。								
学習目標		0					6簡単な英会									
(到達目標)		0			海外で目	にする簡単	な英文を読	むことができる	00							
テキスト・教材 参考図書		_   _   _   _   _   KADOKAWA出版 ゼロから話せる接客のひとこと英会話														
	回数	数 授業項目・内容 授業外学修指示														
		カイタンス・Game : National Aeronautics and Space														
	カイダンス・Game : National Aeronautics and Space Administration															
	<u> </u>	hotel									ること(0.5時間)					
		hotel								表現を必ず復						
	5	hotel								表現を必ず復						
	6	Toy S	tory o	f Ter	ror 観賞•	review			本日学んだ	表現を必ず復	習(0.5時間)					
授業計画	7	restau	ırant 1						本日学んだ	表現を必ず復	習(0.5時間)					
	8	restau	ırant 2	2					本日学んだ	表現を必ず復	習(0.5時間)					
	9	restau	ırant 1	复習					本日学んだ	表現を必ず復	習(0.5時間)					
	10	Term	inal 額	見賞												
	11	Termi	nal rev	/iew					本日学んだ	表現を必ず復	習(0.5時間)					
	12	shop 1	l						本日学んだ	表現を必ず復	習(0.5時間)					
	13	shop 2	2						本日学んだ	表現を必ず復	習(0.5時間)					
	14	shop 1							本日学んだ	 表現を必ず復	習(0.5時間)					
	15	総復習							定期	試験に備える	5(2時間)					
	(1)뒸	上 定期試息	験(筆				ほとして評価									
		Lを下言 Lる。	己の観	点:	割合で評価	西する。 適切	]な態度での	出席ならば1回	の授業で2ポ	イント、不適ち	刃な態度は減点					
			基準は	:,s(	90点以上	.) • A (80点以	以上)•B(70点	以上)・C(60	点以上)・D(5	9点以下)とす	る。					
評価方法						言語情報	知的技能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合					
日川川ノバム			討験		3)	0					85%					
		ı	出席物	だ況					0		15%					
履修上の注意	ㅂ	出席が1	10回に	満た	:ない場合	は、定期試	験の受験資	各を与えない。								

													·		
科目名	-	ニュー	-ツ	— I	ノズム	、概言	侖								
科目名(英)	N	lew Tour	ism	Intro	duction										
単位数		2単位	<u> </u>		時	間数		30時間		担当者		髙橋 榮	<u> </u>		
実施年度		2021年	度		実施	時期		前期		担当者実務網	旅行会社 法人営業	にて、旅行企画	<b>画及び</b>		
対象学科・学年	١	ラベル科	12年	Ξ.							A	1-1/2-7			
授業概要											業の次のビジ フハウを吸収 <sup>▽</sup>		繋げる事例を学		
授業形式	講	義: (	Э	演	習:	Δ	実習:		実技	<b>支</b> :	※ 主た	-る方法:○	その他:△		
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲			L.		<u> </u>		目標					
	0				各種二.	ューツー	ーリズム	ムの特長を	学び	が概要を説明	lできる。				
学習目標		0			各地域	の実態	に即し	たプランの	作原	<b>붗ができる。</b>					
(到達目標)		0	0		作成した	セプラン	ノンのボ	ペイントを含	きめ、	プレゼンテ-	ーションができ	る。			
テキスト・教材 参考図書															
	回数					授業項	目・内容	———— 容				授業外学修	 指示		
	1	ニューツ	<i>!</i> —!)	Jズム	.の概要						授業で使用した	 資料の復習(0.5B	 時間)		
	2	エコツー	-リズ	<u>.</u> ک			(プラン1	 作成・プレゼ	ンテー	 -ション)	授業で使用した	 資料の復習(0.5B	<del></del> 寺間)		
	3	グリーン	ツー	-リズ	<u>ل</u>		(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.58	寺間)		
	4	ヘルスツ	y—!	Jズム	<b>\</b>		(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.5日	時間)		
	5	ロングス	くティ	,			(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.5日	寺間)		
	6	文化観光	光、	産業額	見光		(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.5日	寺間)		
1-5 AHA = 1	7	スポーツ	ノツー	ーリズ	<u>`</u>		(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.58	時間)		
授業計画	8	山旅·登	·山·	ウォー	ーキング	•	(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.5日	時間)		
	9	街歩き					(	"		)	授業で使用した	 資料の復習(0.5B	時間)		
	10	交流は	世の	中を	よくできる	るか	(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.5日	寺間)		
	11	国立公	園満	喫プ <sup>:</sup>	ラン		(	11		)	授業で使用した	 資料の復習(0.5B	寺間)		
	12	おもてな	こして	稼ぐ			(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.5日	寺間)		
	13	未来の抗	旅 3	と飛ぶ	クルマ・海	中旅行	(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.58	寺間)		
	14	未来の	お店	のカタ	タチ		(	"		)	授業で使用した	資料の復習(0.5日	時間)		
	15	ニューツ	<i>)</i> —)	Jズム	のまとぬ	5					授業全体の振り	返り(1時間)			
	(1)		シン作	F成と	:プレゼン	ノテーシ		実施する。 •A(80点)		) •B(70点以	上)・C(60点」	以上)•D(59点	京以下)とする。		
   評価方法						言語	情報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
日川川八八八八		定期記	式験	(筆記	3)	(	<b>O</b>	0					70%		
		発	表・作	作品				0			0		30%		
履修上の注意	ㅂ	出席が10	D回(	こ満た	とない場	合には	、定期	試験の受	験資	格を与えなし	, <b>\</b> <sub>o</sub>				

科目名	3	総合	旅彳	亍業	務取	扱管理	里者	對第	補	講Ⅱ				
科目名(英)														
単位数		2単	位		時間	引数		30時間		担当者		大岡 生	牧代	
実施年度		2021	年度		実施	時期		前期		担当者実務網	<b>圣験</b> 運輸系	企業にて旅行業	務・国際業務に従事	
対象学科・学年	١	ラベル	科2年	Ξ.	•				·		•			
授業概要	「   身	国際航	空運 要な国	賃計:	算」と「国際	祭航空運	送約	款」につ	いて	講義および流	寅習を行う。	旅行業界なら	目の一部である びに旅行関連業 ある6割以上の得	
授業形式	講	義:	0	演	習:	実習	習:		実	技:	※ 主	たる方法:〇	その他:△	
	言語 情報	知的 運技能 技		その他		•				目標				
	0	0			国際航空	2運賃計算	算に	必要な語	与句も	や運賃計算の	しくみを説り	月することがで	きる。	
学習目標	0	0			国際航空	≌運賃計算	算の	手順を理	解し	、正しく計算	することがて	<b>きる。</b>		
(到達目標)	0	0			総合旅行業	務取扱管理	者試勵	) 食の「海外旅	行実科	務」科目における「	国際航空運賃計	算」分野で6割以上	得点することができる。	
	0	0			国際航空	運送約款	の重	要語句・数	文字等	を暗記し、4肢	択一や正誤料	判断問題を正確	に解くことができる。	
	〇 〇 総合旅行業務取扱管理者試験の「旅行業約款、運送および宿泊約款」科目において6割以上得点することができる。													
テキスト・教材 参考図書	○○○○ 総合旅行業務取扱管理者試験の「旅行業約款、運送および宿泊約款」科目において6割以上得点することができる。 ユーキャン自由国民社 U-CANの国内・総合旅行業務取扱管理者速習レッスン 総合旅行業務取扱管理者国家試験過去問題													
	回数				授	<b>美項目</b>	内容	<u> </u>				授業外学修	指示	
	1				) 管理者試 (研知論	験の概要	と科目	目·分野				要と科目・分野を		
	2				<u>礎知識</u> 控えの見ご	<u></u>					学習範囲を復	習し、用語を覚え 習し、用語を覚え	ること。	
	┡ <u></u>				とグロー		<u> </u>	H-4-	(CI)			解くこと。(1時間 習し、用語を覚え		
						ハルイン	<b>T</b> 1'	7) — 3 —	(GI)		課題プリントを	解くこと。(1時間 習し、用語を覚え	)	
	4				行形態						課題プリントを	解くこと。(1時間 習し、用語を覚え	)	
	5	国際船	1空運	賃①	(計算手)	順、往復加	旅行	)			課題プリントを	解くこと。(1時間	)	
	6	国際船	1空運	賃②	(周回旅行	亍)					課題プリントを	習し、用語を覚え 解くこと。(1時間	)	
177 <del>112</del> = 1 :==:	7	国際船	[空運	賃③	(オープン	ノジョー旅	行	— OJ	計算)	)		習し、用語を覚え ・解くこと。(1時間		
授業計画	8	国際船	1空運	賃4	(オープン	/ジョー旅	行	<b>—</b> みな	し計	算)		習し、用語を覚え 解くこと。(1時間		
	9	国際船	空運	賃⑤	(特別運賃	重)					学習範囲を復	<u>がくこと。(149日)</u> 習し、用語を覚え 解くこと。(1時間	ること。	
	10	国際船	空運	賃計	算問題演	習(1回目	])					アングラス アンドロ である でんしょう かいまい アンス		
	-				算問題演						学習範囲を復	習し、課題を解く	 こと。(1時間)	
	12	国際船	空運	賃計	算問題演	習(3回目	])				学習範囲を復		 こと。(1時間)	
	-	国際船										要語句を暗記し、	課題を解くこと。(1.5	
					<u>***</u> 款、旅行:	<b>坐</b> 約卦油	F 幹古 王	E編化行	却約	· の部	時間) 学習範囲の重	要語句を暗記し、	課題を解くこと。(1.5	
	-						2 111 16 -3	- 1961 C 1 J	ストリ	IO) Eli	時間) 国家試験に向	けて、学習範囲の	)復習をし、演習問題	
					算まとめ <del>、</del> ス調節プロ		l il <del>tz</del> I	1田 477 由	E O E	호크 나를파/프 <i>노 :</i>		らくこと。(2時間)		
	(2) 以J	理解度 Lを、下	と計 記の	算技育 観点	能をはかる ·割合で評	るための。 F価する。	小テ	スト・模技	<b>泛試馬</b>	確認と評価を 検を複数回実 以上)・C(60	施する。	(59点以下)と	する。	
<b>新压士</b> 壮						言語情	報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合	
評価方法		誹	題プ	ノント		0		0			0		30%	
		小テス	スト・棹	莫擬詞	<b>大験</b>	0		0					70%	
履修上の注意	<u> </u>	出席が	1回0	こ満†	こない場合	合は、単位	立を作	寸与しない	۷,°					

科目名	_	一般教	<b></b>	ŧΠ	Α											
科目名(英)																
単位数		2単位	<u>ታ</u>		時間	数	30時間		担当者		瀧口 恵	泛				
実施年度		2021年	度		実施時	期	前期		担当者実務	経験						
対象学科 - 学年	١	ラベル科	2年													
授業概要									養成する。国 る能力の養用		・社会におけ	る一般常識力と				
授業形式	講	義: (	C	演	習:	実習	:	実技	支:	※ 主た	:る方法:〇	その他:△				
	言語 情報	知的 運動 技能	態度 意欲	その他		•			目標	Ę						
	0				漢字検定	2級程度(	の漢字の読	書が	できる。							
学習目標	0				計算問題	を中心に	正確に解答	する	ことができる	0						
(到達目標)	0							-	ことができる	-						
	0															
	0	数学の文章問題・四則演算を限られた時間の中で解答することができる。														
テキスト・教材 参考図書	7	〇														
	回数				授	業項目・□	内容				授業外学修持	旨示				
	1	科目概要	要・シ	ラバ	ス説明、第	5回実力	]テスト									
	2	第1回:†	世界	史、李	英語、SPI()	玉手箱、	分割払い)			テキストの該当部	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	3	第1回:	数学、	、第2	2回:社会、	SPI(玉引	F箱、分割技	<u>لال</u> ا)		テキストの該当部	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	4	第2回:	英語、	数字	学、SPI:割	引料金と	精算、仕事	算		テキストの該当語	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	5	第3回:	社会、	, SPI	[:割合、損:	 益算				テキストの該当部	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	6	第3回:数	数学、	英記	吾、SPI:損	益算、速	 度算			テキストの該当語	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	7	第4回:	数学、	社会	会、英語、S	PI:速度	算、集合			テキストの該当語	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
授業計画	8	第5回:	数学、	英調	语、社会					テキストの該当部	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	9				吾、SPI:集·	合、推論				テキストの該当語						
	Ě				语、数学、S					テキストの該当語	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
							、四則演算			テキストの該当語	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
							演算、割合			テキストの該当部	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	13	第10回:	数学	拉、社	 :会、英語					テキストの該当語	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	14	第10回:	英語	ī, SF	PI:売買分割	 割、推理、	、順列・組み	 ナ合れ	 oせ	テキストの該当語	部分の復習を行う	5(0.5時間)				
	15	まとめ:ī	前期	試験	範囲振り返	返りと対策	Ę			テキストの該当部	部分の復習を行	5(0.5時間)				
	以上		の観	見点・	割合で評価				《点として評価 、S(90点以」		上)・B(70点」	以上) • C (60点以				
評価方法						言語情報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合				
H   MM / J /24		定期記			3)	0				0		80%				
			トテス			0				0		10%				
		出	席状	:況		0				0		10%				
履修上の注意	ㅂ	出席が10	回に	満た	ない場合は	は、定期記	式験の受験	資格	を与えない。							

	_														
科目名	t	ビジネ	ス	文	 書										
科目名(英)	Е	Business	Doc	umen	ıts										
単位数		2単位	立		時間	<b>引数</b>		30時間		担当者					
実施年度		2021	年度		実施	時期		前期		担当者実務網	圣験				
対象学科•学年	1	ラベル科	2年												
授業概要											書の知識を身 ついても知識		ネス文書検定取		
授業形式	講	義: (	O	演	習:	実	習:		実技	支:	※ 主#	とる方法:○	その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語報	知的技能技能	態度意欲	その他	表現技能 実務技能	能(正確な 能(社内文	文章 <b>大書</b> ,	章, 分かり 社外文書	やす 計, 文	書の取り扱	解できる。	)について理角 解できる。	解できる。		
テキスト・教材 参考図書	Г	○   文書による効果的コミュニケーションが出来る。 													
	回数				扬	受業項目	•内容	容				授業外学修持	指示		
	1	授業及び	検定	概要	自己診斷	断テスト I	表記	己技能 1約	合		本日の内容を復	夏習しておくこと(C	).5時間)		
	2	I 表記	技能	2月	字 3用	語					教科書の該当筆	6囲を事前に読ん	でおくこと(0.5時間)		
	3	I 表記	技能	4書	式 I	表現技能	1 1	正確な文	章		教科書の該当筆	6囲を事前に読ん	でおくこと(0.5時間)		
	4	Ⅱ表現技	技能	2分	かりやす	い文章					教科書の該当筆	色囲を事前に読ん	でおくこと(0.5時間)		
	5	Ⅱ表現技	支能	3치	.儀正しい	文章					練習問題の宿題	0.5 直に取り組む	時間)		
	6	Ⅲ実務技	支能	1社	内文書						練習問題の宿題	0.5 直に取り組む	時間)		
授業計画	7	Ⅲ実務技	支能	2社	外文書	3文書の	)取り	り扱い			練習問題の宿題	0.5 直に取り組む	時間)		
1文未前 凹	8	過去問題	題テス	スト解	解説 表記	已技能					練習問題の宿題	0.5 直に取り組む	時間)		
	9	過去問題	題テス	スト解	解説 表記	已技能					練習問題の宿題	夏に取り組む(0.5	時間)		
	10	過去問題	題テス	スト解	解説 表現	技能					練習問題の宿題	夏に取り組む(0.5	時間)		
	11	過去問題	題テス	スト解	解説 表現	技能					練習問題の宿題	夏に取り組む(0.5	時間)		
	12	過去問題	題テス	スト解	解説 実務	務技能					練習問題の宿題	夏に取り組む(0.5	時間)		
	13	実践ビジ	ブネス	く文書	<b>書</b> ①(就活	5中の文書	書)				文書のケースに	:ついて考えてお	くこと(0.5時間)		
	14	実践ビジ	<b>ジネ</b> フ	く文書	<b>書②</b> (業務	ら 中の文書	書)				文書のケースに	:ついて考えてお	くこと(0.5時間)		
	15	実践ビジ	ブネフ	く文書	<b>書</b> ③(社交	E文書, S	SNS	の文書)			文書のケースに	こついて考えてお	くこと(0.5時間)		
	以」	受業の中 Lを下記( 責評価基	の観	点:害	割合で評価	西する。		)宿題数回 上)•B(7(				去問題)を実が			
評価方法						言語情	報	知的技	能	運動技能	態度·意欲	その他	評価割合		
			テス			0		0					50%		
			宿題			0		0			0		30%		
		<b></b>	習問	退		0		<u> </u>			©		20%		
履修上の注意	Ŀ	出席が10	D回(	二満た	とない場合	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	立は <sup>,</sup>	付与しない	, <b>\</b> _		<u> </u>	<u> </u>			

科目名	手話入門														
科目名(英)	S	Sign language													
単位数		2単位	立		時間	<b>罰数</b>		30時間		担当者		平嶋 光	<b>治</b> 希		
実施年度		2021年	度		実施	時期		前期 担当者実			経験				
対象学科・学年	トラベル科2年														
授業概要		手話入門編として、視覚的にものをとらえる工夫や、様々な手段を使って、聴覚障がい者に伝えあうことを学ぶ。手話の基本(指文字・挨拶・数字等)を身に付ける。													
授業形式	講	義: 4	Δ	演	習: C	実	習:		実技	支:	※ 主#	⊱る方法:○	その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語報	知的 接触 影像 大の他 接触 影像 大の他 接触 影像 大の他 地													
テキスト・教材 参考図書	Γ	「手話を学ぼう手話で話そう」全日本ろうあ連盟出版													
	回数	授業項目•内容 授業外学修指示													
	1	伝え合う	5。名	前の	紹介 基	礎の学	習								
	2	伝え合う	5。名	前の	紹介 基	礎演習					授業内容の復習	図(0.5時間)			
	3	伝え合う	う。名	前の	紹介 応	用演習					授業内容の復習(0.5時間)				
	4	家族の	紹介								授業内容の復習	図(0.5時間)			
	5	数を使っ	って言	舌す、	伝え合う			授業内容の復習	図(0.5時間)						
	6	趣味に	OU.	て話す	す、伝え合	<b>計</b> う		授業内容の復習	図(0.5時間)						
授業計画	7	仕事につ	つい.	て話す	す、伝え合	う	授業内容の復習	図(0.5時間)							
汉本阳日	8	住所の	紹介				授業内容の復習	図(0.5時間)							
	9	1~8講	<u>座</u> σ.	まと	め自己	紹介		授業内容の復習	図(0.5時間)						
	10	1日のこ	-اع	つい	て話す、信	云え合う	授業内容の復習(0.5時間)								
	11	1ヵ月の	こと	につし	ハて話す	、伝え合	う				授業内容の復習(0.5時間)				
	12	1年のこ	2615	つい	て話す、何	伝え合う		授業内容の復習(0.5時間)							
	13	パーティ	<b>个、旅</b>	行に	ついて話	す、伝え	合う				自己紹介実技試験の準備(1時間)				
	14	自己紹:	介(月	(技)							確認試験前の復習と事前対策(2時間)				
	15	確認テス	スト(	読取	)										
	以上	(1)授業の中で小テストを10回実施する。(筆記7回・実技3回) (2)レポートを数回実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。													
評価方法						言語情	報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
		小テス			-	0		0					30%		
		小テス	ト(実 ノポー		3回								60%		
		L	//\_								©		10%		
履修上の注意	Н	出席が10	D回(	こ満た	<u>-</u> ない場合	合は、単位	位を何	<u> </u>   付与しな	l۱°						

科目名	ビジネス実務Ⅱ														
科目名(英)	Business Ability Test II														
単位数		2単位	立		時間数		30時間		担当者		榎本 美和子				
実施年度		2021年	度		実施時期	]	前期		担当者実務	経験 旅行	旅行・航空業界にて接客業を				
対象学科・学年	١	ラベル科	2年												
授業概要		7月に実施されるビジネス能力検定3級の取得を目標に、テキストを基本に講義と過去問題演習を通じ、社会人としてのスキルを身に付ける。													
授業形式	講	義: (	Э ;	演習	ĭ: △	実習	3 . 3 :	実	技:	※ 主力	-る方法∶○	その他:△			
	言語 情報	知的 運動 技能 技能	態度 きば	の他					目標	<b>斯</b> 尼					
	0	ビジネス用語の意味を理解、覚えることができる。													
学習目標		O       ビジネスマナーを身に付けることができる。         O       過去問題演習を通し、解き方のコツを覚えることができる。													
(到達目標)		0								•		-			
		社会人として積極的に人間関係を築き、コミュニケーション能力を高めることができる。													
トキスト・教材 参考図書		ウィネット 実践ビジネスマナー 日本能率協会マネジメント ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト													
	回数					百日・	 内容				授業外学修	 指示			
	1	授業がイタ	ジンス・ビ	ジネ	ス能力検定権			・ケース	ビジネス用語を						
	2				聞の読み方・			ビジネス用語を	覚える(0.5時間)	)					
					計データの読			ビジネス用語を	覚える(0.5時間)	)					
	3						ビジネス用語を	覚える(0.5時間)	)						
	4				ジネス文書・8	++ -1-	ビジネス用語を								
	5				ミュニケーショ		ビジネス用語を								
	6				ミュニケーショ	ビジネス用語を									
授業計画	7				①・ビジネス										
	8	過去問題	題 解領	答	②・ビジネス	ビジネス用語を									
	9	過去問題	題 解答	答	③・ビジネス		ビジネス用語を								
	10	過去問題	題 解領	答	④・ビジネス		ビジネス用語を覚える・誤答の復習(0.5時間)								
	11	過去問題	題 解領	答	⑤・ビジネス	ビジネス用語を覚える・誤答の復習(0.5時間)									
	12	本試験	答える	合わ	せ										
	13	冠婚葬统	祭(ロー	-ル	プレ)										
	14	社会人	としてメ	と切	なこと										
	15	講義の組	総まと	か											
	(1)	正期試	度(軍司	C) 2	と美肔りる。										
評価方法						語情報		能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
			式験(筆			0	0					70%			
		小テ	スト(5	回)		0	0					30%			
履修上の注意	H	出席が10	回に流	苗た	ない場合に	は、定	≧期試験の受	を験資	怪格を与えな(	, <b>\</b> °					

科目名	社会教養ⅡA														
科目名(英)	Social Study II A														
単位数		2単	垃		時間数		30時間		担当者		若松 昌枝				
実施年度		2021호	F度		実施時期	ij.	前期	T	担当者実務	<b>経験</b> 旅行会	<u></u> 社にてカウンター	-セールスとして勤務			
対象学科・学年	トラ	ベル和	42年												
授業概要		就職活動の基本を理解し、就職活動準備や就職試験対策(履歴書作成・エントリーシート作成、面接対策など)を行い、希望業界・企業、希望職種への内定を目指す													
授業形式	講義	:	0	演	習: △	実習:		実技	支:	※ 主	たる方法:○	その他:△			
	言語 知情報 技		運動 態度 技能 意欲												
			0		就職活動のた	就職活動のための準備(企業研究、履歴書・エントリーシート作成)をすることができる。									
学習目標			0		就職試験対	就職試験対策(筆記試験、面接練習)の管理ができるようになる。									
(到達目標)															
テキスト・教材 参考図書	学校法人麻生塾 就職活動ガイドブック														
	回数				授業	項目・内	容				授業外学修				
	1 京	職情	報伝	達	目標設定	目分の就職の万向性を考えておくこと(0.5 時間)									
	2 11	業研	究の	仕方	の説明	企業名を調べておくこと(0.5時間)									
	3 京	職活	動指	導一	就職斡旋規第	就職ノートを	・準備しておく	こと(0.5時間)							
	4 京	職活	動指	導一	求人票の見る	ノートの記人間)	、内容を復習	しておくこと(0.5時							
	5 京	職活	動指	導一	履歴書、エン	プートの記入間)	、内容を復習	しておくこと(0.5時							
	6 京	」   上りではっては、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、ことは、こと													
		就職試験対策一履歴書、エントリーシート作成、筆記試験・面接													
授業計画	。京	8 就職試験対策 - 履歴書、エントリーシート作成、筆記試験・面接 就職受験準備をしておくこと(2時間)													
		職試 大策	験対	策-	履歴書、エン	就職受験準	備をしておく	こと(2時間)							
	10 京		験対	策-	履歴書、エン	トリーシ	一卜作成、	筆記	試験·面接	就職受験準	備をしておく	こと(2時間)			
	」。尿	. 職試	簸対	策一	履歴書、エン	就職受験準備をしておくこと(2時間)									
	12 🕏	職試 大策	簸対	策一	履歴書、エン	就職受験準備をしておくこと(2時間)									
	」。 京		験対	策一	履歴書、エン	トリーシ	試験·面接	就職受験準備をしておくこと(2時間)							
	』。京		験対	策一	履歴書、エン	トリーシ	一卜作成、	筆記	試験∙面接	就職受験準備をしておくこと(2時間)					
	15 前	期の	振り	返り		ノートの記入間)	、内容を復習	しておくこと(0.5時							
	以上を	下記	の観	点:語	はとして評価 割合で評価す 90点以上)・/	<sup>-</sup> る。				<u>Ľ</u> )	9点以下)とす	ける。			
評価方法					言	語情報	知的技	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合			
計巡刀法			席划							0		80%			
			提出:	物						0		20%			
履修上の注意	出月	まが10	O回(	こ満ナ	こない場合は	、単位を	付与しない	١,							

科目名	韓国語基礎													
科目名(英)	К	orean la	nguag	ge										
単位数		2単位	立		時間数		30時間 担:				蓮			
実施年度		2021年	度		実施時期		前期 担当者実務			経験				
対象学科・学年	١	·ラベル科	2年	,										
授業概要		韓国の言葉、読み書き習得を中心に、就職活動に役立つような実力を身に付けると共に、最も近い隣国である韓国への理解や文化の違いなどを盛込み、国際人としての識見も備わるように指導する。												
授業形式	講	義: (	О	演習	習: 実	習:		実担	支:	※ 主力	-る方法:○	その他:△		
	言語 情報	知的 運動 技能	態度意欲	その他	·		·		目標	Ę				
	0	ハングル文字のつくりを理解し、書くことが出来る。												
学習目標	0	地名、名称、会話関連の単語の意味を説明することが出来る。												
(到達目標)		0			自己紹介や文章	作成	きすること	<u>:</u> が <sup>-</sup>	できる。					
トキスト・教材 参考図書	1	木内明著「基礎から学ぶ 韓国語講座 初級」国書刊行会												
	回数	授業項目・内容 授業外学修指示												
	1	韓国語に	つい	て. ゞ	ママの仕組み、基本			本母	 ·音					
	2			- • •	子音と母音を組	授業内容の復習	型(0.5時間)							
	3					1 <del>호</del>	授業内容の復習(0.5時間)							
	<u> </u>				」 日とは日で加口  ものテスト。十分にヨ		授業内容の復習							
	4					:								
	5				上組み パッチム		授業内容の復習							
	6				上組み パッチム	授業内容の復習								
授業計画	7	基礎 角			-	授業内容の復習								
	8	基礎 角	<b>Ě音変</b>	化	その2 単語	吾まと	:め小テス	<u> </u>		授業内容の復習(0.5時間)				
	9	1課 ~	~です	、挨	拶、簡単な自己	紹介	(基礎単	語確	建認)	授業内容の復習(0.5時間)				
	10	復習	1課	続き	、練習問題 ボコ	授業内容の復習(0.5時間)								
	11	2課 で	すかを	を含む	む自己紹介の続		授業内容の復習(0.5時間)							
	12	復習 2部	果続	き、網	棟習問題、ボキャブ	呼称)	授業内容の復習(0.5時間)							
	13	3課 否定	È文	~で	はありません、か。	授業内容の復習(0.5時間)								
	14	3課 続	き練	肾酮	引題 ボキャブラ!	前期総復習とテスト対策学習(2時間)								
	15	前期学	習分約	総まる	とめ 期末テスト									
	(1)授業中に小テストを3回実施する。(2)定期試験(筆記)を実施する。以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。													
評価方法					言語情	輯	知的技能	能	運動技能	態度•意欲	その他	評価割合		
田川川八八八			<b>いテス</b>				0			0		50%		
		定期記	式験(	筆記	!)		0					50%		
履修上の注意	님	出席が10	D回に	満た	-ない場合は、定	期試	験の受験	資格	を与えない。	<b>o</b>				

科目名	GCB II															
科目名(英)	0	Globa	l Cit	izen	Bas	ic II										
単位数	1単位 <b>時間数</b> 15時間 <b>担当者</b>												若村	公員		
実施年度	2021年度 <b>実施時期</b> 前期 <b>実務家教</b> 担当科											会社にてカウン	ノター	セールスとして勤務		
対象学科·学年	1	ラベ	ル科	2年	Ξ.											
授業概要	Ð	GCB I での考え踏まえ、さらに「社会とのつながりの中で自分自身の生きる姿勢」、すなわち"志"について考える。夢を身現するためには「行動するカ」が必要となるが、そのためには具体的に言語化してビジョンにし、そのビジョンに強い信念伴い、自分以外の人や社会・公のことが視野に入ると"志"に近づくという事を学ぶ。														
授業形式	講	義:	(	)	演 <sup>·</sup>	習: 4	Δ <b>3</b>	実習:		実	技:	*	主たる方法:	0	その他:△	
	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度意欲							目標					
				0		自ら考え	自ら考える、気づく。積極的に参加(話し合い、発表)する。日常生活で実践する。									
学習目標 (到達目標)	_															
(2)22 11 (2)																
テキスト・教材 参考図書	Г	グロ	—/ <b>`</b>	いし	ノティ	ズンベー	-シック]	□志	の教育(!	学生月	用テキスト)」					
	回数					ž	受業項目	∃•内	容			授業外党	学修	指示		
	1	グロ	<b>−</b> /ヾ	ルシ	ティス	(ンと"志"	•	振返りレポー	−トの作成(0.55	時間)						
	2	自分	を取	り巻	く環境	きを知る・	~世界0	振返りレポー	−トの作成(0.5	時間)						
	3	自己	を知	る				振返りレポー	トの作成(0.5	時間)						
	4	伝え	.る力	を学	ぶ I	~プレゼン	ンテーシ		振返りレポー	トの作成(0.58	時間)					
	5	伝え	.る力	を学	ぶⅡ	~グルー:	プコミュニ		振返りレポー	ートの作成(0.5	時間)					
	6	先人	の志	に学	≛ぶ∼	プロフェッ	ショナル		振返りレポー	−トの作成(0.58	時間)					
140 <del>48</del> -5 1 <del>1 1 1</del>	7	成功	者の	(考え	方に	学ぶ~ま	とめにも	振返りレポー	トの作成(0.5	時間)						
授業計画	8	自ら	の志	を言	語化	する(知行	合一の	考え方	に基づく)	)		振返りレポー	トの作成(0.5	時間)		
	9															
	10															
	11															
	12															
	13															
	14															
	15															
	(2)指		の授	業で	発表	する する。 下合格「D	าไดเงร	<b></b> ずれか	となる。							
評価方法							言語	情報	知的技	支能	運動技能	態度·意	欲 その他	也	評価割合	
		レ7	<b>ポー</b> Ι	卜作月	成∙角	*表			-		-	0			100%	
履修上の注意		出席力	5∛6⊡		満たな	い場合	は、不合	合格と	なる。							